

## Ⅱ 予算に関する情報

### ○ 平成30年度予算

#### ・歳入歳出予算の概要

(単位:百万円)

歳入		歳出	
他会計から繰入	16,300,708	地方交付税交付金	16,334,218
一般会計から繰入	15,575,493	地方交付税交付金(通常収支分)	16,008,481
財政投融资特別会計から繰入	400,000	震災復興特別交付税	325,737
東日本大震災復興特別会計から繰入	325,215	地方特例交付金	154,400
租税	3,235,100	交通安全対策特別交付金	60,160
地方法人税	653,300	地方譲与税譲与金	2,575,403
地方揮発油税	249,300	地方揮発油譲与税譲与金	251,400
石油ガス税	8,000	石油ガス譲与税譲与金	8,000
自動車重量税	271,100	自動車重量譲与税譲与金	267,500
航空機燃料税	14,900	航空機燃料譲与税譲与金	14,900
特別とん税	12,500	特別とん譲与税譲与金	12,500
地方法人特別税	2,026,000	地方法人特別譲与税譲与金	2,021,100
借入金	31,617,295	地方道路譲与税譲与金	3
雑収入	4	事務取扱費	275
前年度剰余金受入	768,478	諸支出金	448
		国債整理基金特別会計へ繰入	32,583,925
		予備費	2,600
合計	51,921,585	合計	51,711,429

(注1) 各係数は、単位未満を四捨五入したものであり、合計値が一致しない場合がある。

(注2) 歳入歳出予算が一致しない(210,156百万円)のは、歳入予算において平成30年度の歳出(地方譲与税譲与金)となる平成30年度の出納整理期間等に係る租税収入(201,100百万円)を計上しており、歳出予算において平成30年度に交付される交通安全対策特別交付金(9,056百万円)を計上していないため。

#### ・他会計からの繰入金の額及び繰入れの理由

一般会計からの繰入..... 15,575,493 百万円

(理由)地方交付税法等に基づき、地方交付税交付金、地方特例交付金及び交通安全対策特別交付金を支弁する財源に充てるため。

東日本大震災復興特別会計からの繰入 325,215 百万円

(理由)地方交付税法等に基づき、地方交付税交付金(震災復興特別交付税)を支弁する財源に充てるため。

#### ・借入金の額及び借入金を必要とする理由

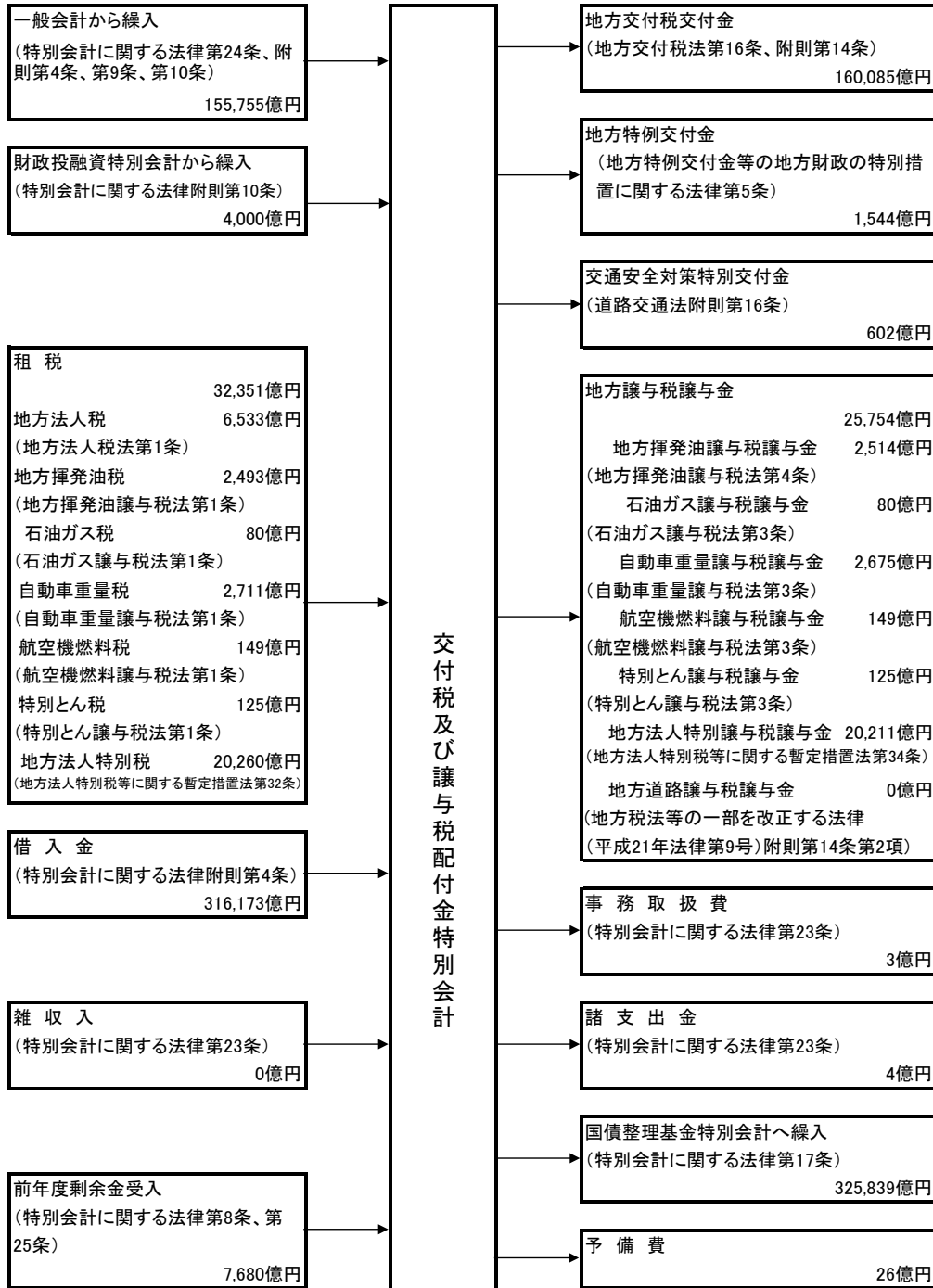
借入金の額..... 31,617,295 百万円

(理由)地方交付税交付金を支弁する財源に充てるため。

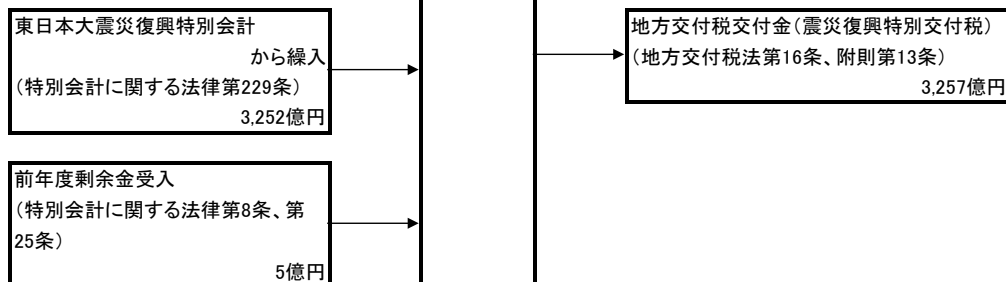
歳入(519,216億円)

歳出(517,114億円)

【通常収支分】



【東日本大震災分】



(注) 1 各係数は、単位未満を四捨五入したものであり、合計値が一致しない場合がある。